

福島県白河市

【目指す中心市街地の都市像】

中心市街地活性化基本計画概要

【4期計画：令和6年4月～令和11年3月 ※3期計画は市任意計画】

歴史・伝統・文化が息づく市民共楽の城下町

【自治体の概要】 人口：57,338人（R5.10.1・住民基本台帳）、面積：305.32km²

江戸時代に白河藩10万石の城下町として市街地の町割りの基礎が築かれる。明治20年に鉄道が開通してからは、駅を中心に北側に官公庁、南側に商店街が立地し、行政、経済、文化の中心として発展してきた。

【中心市街地の課題等】

1) まちなか居住の誘導と良質な住宅の確保

1期・2期計画で整備した集合住宅の効果により、令和元年度に居住人口の増加がみられたが、以降は減少が続いている。中心市街地は市全域に比べて高齢者の割合が高いことから、地域コミュニティの活性化が課題となっているほか、老朽化した住宅ストックの活用が図られず入居可能な住宅が不足している。

※高齢者（65歳以上）の割合 R4：市全域 30.6%、中心市街地41.4%

2) 空き店舗を活用した魅力的な店舗の集積

高齢化や後継者不足、幹線道路の整備に伴う郊外への移転などにより、事業所数の減少が続いている。さらには、令和6年9月に東邦銀行白河支店の移転が予定されていることから、周辺商店街への影響が懸念されている。

※小売・一般飲食事業所数 H30 171事業所→R4 161事業所

【中心市街地活性化の方針】

【街なか居住の推進】 城下町の快適な暮らしづくり

都市機能がコンパクトに集積し、歩いて暮らせる中心市街地の特性を活かし、移住定住を促進するため快適な居住環境を整備する。

目標：まちなか居住の促進【市全域に対する中心市街地の居住人口の割合】 全30事業

【経済活力の向上】 匠の技とおもてなしの商店街づくり

空き家や空き店舗を活用した新規出店や既存事業者の事業継承を支援し、魅力的な店舗の集積を図る。

目標：魅力ある商店街の形成【小売業及び一般飲食店事業所数】 全20事業

【賑わい創出】 市民共楽のふるさとづくり

城下町としての歴史や伝統、文化を市民が享受し、新たな価値観を生み出していくことで、市民交流活動等を促進する。

目標：誰もが集い楽しく回遊できるまちづくり【平日歩行者通行量】 全56事業

【計画目標と数値】

目標	目標指標	基準値	推計値	目標値
まちなか居住の促進	市全域に対する中心市街地の居住人口の割合	4.10% (R4)	3.93% (R10)	4.14% (R10)
魅力ある商店街の形成	小売業及び一般飲食店事業所数	161事業所 (R4)	143事業所 (R10)	165事業所 (R10)
誰もが集い楽しく回遊できるまちづくり	平日歩行者通行量	2,094人/日 (R4)	3,990人/日 (R10)	4,541/日 (R10)

【前期(3期)計画目標と数値】

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値
まちなか居住の促進	市全域に対する中心市街地の居住人口の割合	4.11% (H30)	4.09% (R5)	4.10% (R4)
魅力ある商店街の形成	小売業及び一般飲食店事業所数	171事業所 (H30)	171事業所 (R5)	161事業所 (R4)
誰もが集い楽しく回遊できるまちづくり	平日歩行者通行量	4,457人/日 (H29)	4,540人/日 (R5)	2,094人/日 (R4)

白河市中心市街地活性化基本計画の事業概要

まちなか居住の促進

- ①まちなか広場整備事業(国交省)
白河駅周辺の居住環境の向上と居住誘導を図るため、既存公園や低未利用地などを活用したまちなか広場を整備する。
- ②東邦銀行跡地住宅整備事業(国交省)
東邦銀行白河支店跡地に賃貸集合住宅を整備する。
- ③中町地所ビル跡地住宅整備事業(国交省)
中町地所ビル跡地に4階建ての集合住宅を整備する。
- ④お試し住宅まちなかベース運営事業
お試し住宅「まちなかベース」を設置し、移住を検討している方に白河の暮らしやすさを実感してもらうことで、移住等を推進する。

魅力ある商店街の形成

- ⑤本町・北裏「モトキタ」エリアリノベーション事業
本町・北裏のエリアリノベーションを推進し、多世代交流やまちなか創業を支援する拠点として「KITAURA BASE」を整備する。
- ⑥まちなかチャレンジ応援事業
空き家や空き店舗を活用した新規創業や既存事業者の事業継承を支援するため改修等の一部を補助する。



誰もが集い楽しく回遊できるまちづくり

- ⑦複合施設整備事業(国交省)
市民会館跡地に「健康増進」・「子育て支援」・「生きがいづくり」・「民間」・「交流」の5つの機能を取り入れた複合施設を整備し、市民が憩い楽しめる場の創出を図る。
- ⑧勤工場跡地と旧脇本陣蔵座敷の空間整備事業(国交省)
歴史まちづくりの重要な拠点として勤工場跡地を活用し、次世代へ継承すべき魅力ある空間を整備する
- ⑨白河駅前ロータリーリノベーション事業
JR白河駅及びしらかわ観光ステーションを拠点に市内観光の利便性を高めるため、快適で安全な駅前空間を整備する。

